



Liberal & Democratic

vol.026

自由民主党 蒲郡市議団通信



市長に要望書を提出しました

自由民主党蒲郡市議団では、鈴木寿明蒲郡市長に対して、10月に令和6年度に向けた予算要望書を提出いたしました。重点要望事項として、

- ① 全国1位の子どもファースト
- ② 安心して住み続けられるまちづくり
- ③ 新たな価値創造を見据えた産業振興
- ④ 更なる先進的な取組の推進
- ⑤ 都市基盤・公共施設の整備推進



を挙げ、2期目を迎える鈴木市長の今後の4年間と、その先の未来を創造する重要な予算として位置付け、各施策の推進に取り組んでいただくようお願いいたしました。

また、12月には国の補正予算にあわせて、物価やエネルギー価格の高騰に対応する、緊急経済対策への要望を提出いたしました。具体的には

- ① 生活者向け支援
- ② 事業者に対する支援
- ③ 観光産業に対する支援
- ④ 省エネ・再エネの推進支援



で、いずれも、国からの重点支援地方交付金を効果的に活用すること、取組を迅速に進めていくことを要望しています。今後も、自由民主党蒲郡市議団では、市民のみなさまの切実な声を、市政に反映させるため、尽力してまいります。



おおば やすのり
団長 大場 康議

幹線道路の整備について

新年明けましておめでとうございます。本年は市政施行70周年の節目の年となり市民の皆様に住んでよかったと実感して頂ける街づくりを進めて参ります。幹線道路事業の進捗状況としましては、2024年度に国道23号蒲郡B Pが開通することとなり、それに伴い金野ICと大塚を結ぶ大塚金野線の事業化も予定をされます。今後は、現在事業凍結している(都)豊岡大塚線の事業再開に向けて豊岡町から大塚町に通ずる沿線上の土地利用の可能性や市全体の事業との整合性を踏まえ、蒲郡市の東西軸として議論をしていく事となり



あおやま よしあき
議長 青山 義明

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。蒲郡市民の皆様におかれましては、令和6年の新春を清々しい気持ちでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃より蒲郡市議会に対する温かいご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。さて、世界情勢につきましては、混沌としており、紛争の拡大や世界経済の状況の悪化などどれをとっても目が離せない状況でございます。蒲郡市は、市制施行70周年を迎えることとなりますが、市議会といたしましては多くの課題が改善され、皆様が安全安心に暮らしてゆけるように取り組んでいきたいと考えております。結びに、この新しい年が皆様にとりまして、希望に満ち溢れた年になりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



すずき まさひろ
幹事長・総務委員長 鈴木 将浩

インボイス、電子帳簿等保存制度について

今年1月から電子帳簿等保存制度が義務化され、昨年10月にはインボイス制度も始まっています。市内でも関係する事業者が数多くあり、私も12月定例会で、両制度の周知・支援について一般質問をしました。小規模事業者や個人商店等、すべての事業者が対象ですので、インボイス制度・電子帳簿等保存制度がよくわからない方は、政府や商工会議所、市のホームページなどを確認し、ご不明点があればお気軽にご相談ください。



おおすか はやし
副議長 大須賀 林

年頭所感

今年は市政70周年となる年です。「愛し愛され蒲郡」がその基調となる題目ですが、自分も生まれて66年が過ぎ、蒲郡に生まれてよかった、ずっと住み続けたい、そんな街になるようこれからも市政に取り組んでまいります。市議会の見える化については3月議会から本会議を始めとして、各常任委員会(総務、経済、文教)、予算審査及び決算審査特別委員会が市のホームページで生中継されるようになります。市民の皆さんぜひご覧ください。



ふじた ひろき
政調会長・文教委員長 **藤田 裕喜**

電動キックボードの規制緩和と安全確保

2023年7月に道路交通法が改定され、電動キックボードの運転に免許が不要となり、ヘルメットも努力義務となりました。たしかに手軽で便利な乗り物ですが、わずかな段差でも転んでしまう恐れがあり、安全面での心配は大きいです。蒲郡市内ではこれからですが、東京をはじめ都市部ではかなり普及してきています。12月にも長野県で大きな事故があったばかりです。歩行者や自転車、車にも大きな影響があるため、12月の議会でも安全対策について問題提起をいたしました。



せんが みつよし
千賀 充能 総務委員会副委員長

塩津地区のコミュニティバスについて

塩津地区も塩津地区公共交通協議会が立ち上がり、いよいよバスのコースや停留場をつくる運びとなりました。一人でも多くの方がこのバスを利用して不便さを少しでも解消できるような地域の皆さんで考えていきたいと思っております。塩津地区の皆さんは各地区の総代さんに意見や希望を言っていただき、コミュニティバスが蒲郡市全体に広がり、市民にとっても、旅行者にとっても、利便なまちになるよう頑張ってお参りしましょう。



はった ひさと
文教委員会副委員長 **八田 寿人**

サーキュラーシティ蒲郡

蒲郡市は、廃棄物や汚染などが発生しない製品・サービスを設計し、原材料や製品の価値をできる限り高く保ったまま循環させ続ける経済の仕組みであるサーキュラーエコノミー(循環経済)を地域全体で取組み、皆さんが幸せ(ウェルビーイング)を感じられる「サーキュラーシティ」を目指しています。今年度は6つの実証実験プロジェクトなどを行い、将来的な社会実装のために取組みを進めています。



なかの かよ
中野 香余

がん検診を受けませんか？

昨年私はがん検診のお知らせを頂きましたので、肺・胃・大腸がんの検診を受けました。本市では平成26年度よりワンコインがん検診が始まり、1検診を500円で受けられます。近年感染症流行で、がん検診や健康診断を受診される方が減少しています。がんは2人に1人がかかる時代と言われておりますが、早期発見、早期治療により治すことが可能な病気なので、定期的な受診が大切です。皆さん、健康で素晴らしい1年をお過ごしください。



あしかり じゅんな
芦刈 純奈

成長に欠かせない学校給食

学校給食はどのような食材が使用され、提供されているのかご存知ですか。子どもが毎日食べるものだからこそ、安心安全で栄養価が高く、おいしい給食を提供してほしいというのが保護者としての願いです。12月定例会におきまして、物価高騰の影響を受けながらも栄養バランスや栄養価に気をつけながら様々な工夫で献立を組んでいるとの答弁がありました。産地や無添加のもの等にもこだわっており、今後より食育にも力を入れていくとの事で今後の学校給食に期待します。

「議員→行政」蒲郡の課題を質問！

▶12月定例会 一般質問YouTube



- 八田寿人 『再生医療について』
- 藤田裕喜 『電動キックボード、ため池の安全管理、きょうだいで異なる保育園に入ることにについて』
- 中野香余 『超高齢社会、未就学児の性教育について』
- 千賀充能 『うなぎの養殖、ふるさと納税、伝統文化の継承について』
- 芦刈純奈 『学校給食、ひとり親家庭の支援について』
- 大場 康議 『水道事業、幹線道路の整備について』
- 鈴木将浩 『インボイス制度・電子帳簿保存法、子どもファースト、若年層流出防止に関する取組、消防団員の雇用企業への支援策について』

※青山義明議員、大須賀林議員は議長・副議長のため一般質問なし

蒲郡市観光協会との意見交換会を開催

蒲郡市観光協会が一般社団法人化されたことに伴い、改めて、市の観光政策について、蒲郡市のこれからの観光のあり方について、意見交換会を開催いたしました。



自由民主党蒲郡市議団 市政報告会 参加の御礼

11月4日(土)に開催いたしました市政報告会には、多数の市民のみなさまのご参加をいただき、誠にありがとうございました。対面で直接ご意見をお伺いし、議論をする機会の重要性を再認識することができました。今後も随時開催してまいりますので、引き続きご参加をいただければありがたいです。